



## CO<sub>2</sub>冷媒倉庫をPR

田中倉庫運輸

### トラックにステッカー

【広島】田中倉庫運輸(田中一範社長、広島市西区)は新たに、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)冷媒冷蔵倉庫をPRするステッカーを作製した。10日から低温食品用トラック4台に貼付し、環境配慮の啓発活動にも役立てている。

環境保全を目的に3月、低温センター倉庫設備の3分の2に当たる規模で、以前のフロン冷媒から、CO<sub>2</sub>による自然冷媒に切り替えた。中国・四国地方で初めて、環境省による自然冷媒機器導入のための補助対象にも認定された。

ステッカーは、産業用冷凍機メーカーの日本熱源システム(原田克彦社長、東京都新宿区)とタイアップして作った。「中四国初のCO<sub>2</sub>冷媒冷蔵倉庫」と明示し、同社が導入した機器名やキャッチコピーも掲げた。自社以外の物流センターに出入りするトラックに貼付し、広くアピールしている。



田中社長は「消費電力も、コスト面の効果も出てや上下水道代が下がるなど、乗務するドライバーからも好評で、訪問先で説明できるよう機器のパネルも携えている。当社だけでなく、地域の冷蔵倉庫に広まることにも期待したい」と話している。

(矢野孝明)

環境配慮の啓発活動にも役立て